

私たちの活動や意見を平和委員会のなかま たちに伝えます  
私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

## 土浦平和の会

ニュースNo. 253 2013年4月

発行 土浦平和の会

事務局 土浦市神立町2664-2

TEL 831-9122 井上

<http://heiwatutiura.web.fc2.com/>

### 2013年度土浦平和の会総会

と き 2013年5月12日(日) 13:00~15:00

ところ 四中地区公民館 2F 会議室 誘い合わせてご出席ください

### 「Big 対談。村上達也村長&小森陽一さん」(3月30日)に、 大型バスで参加しました。

会場の東海文化センターでは立ち見も出るほどで、870人と発表されました。「さよなら原発土浦地域連絡会」では52人が大型バスで参加。個人の車でいった人もいました。

対談は小森氏が巧みにリードし、わかりやすく組み立てられました。

原子カムラは何故できたか、村上氏は原子力が「国策」と位置付けられたからだと喝破しました。かつて国策とされたのは昭和16年の帝国国策要綱だけであり、当時、特定の軍部には異論、疑念などは言えなかった。それと同じことが今、起こっているのだ。非国民(こんな言葉が登場するとは!)になりたくなければ原子力推進派にならなければならないという指摘は説得力のあるものでした。

原子力は潜在的安全保障だと自民党幹部が言ったが、そこには国民の基本的な人権なんてない、国防軍を正当化する憲法改悪の流れと軌を一にするものであると小森氏は指摘した。

お二人の格調高い分析に胸を打たれ、情勢の只ならないものを感じました。

参加者募集：車に乗り合わせて行きます。

#### 「5・3 憲法フェステバル」

5月3日(金) 10:30~ 水戸千波公園・はなみずき広場

記念講演：前泊博盛氏(沖縄国際大学教授、元琉球新報論説委員長)

「基地・オスプレイはいらない!—伝えたい沖縄と日米安保の真実—」

会場では、テント交流企画、模擬店、ステージ、フリーマーケットなどが計画されています。

憲法9条土浦の会講演会「アフガンからの報告」：ペシャワール会現地代表、中村哲(医師)

5月26日(日) 14:00~ 土浦市民会館大ホール 入場料：1000円

平和の会ニュース、平和かわら版(PDF版)配信しています

平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122

早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください

私たちの活動や意見を平和委員会のなかま たちに伝えます  
 私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

## 参加者募集：一どなたでも参加できます。

### 平和の会の 霞が浦の歴史散歩

5月19日（日）am9:00～土浦市民会館発 （車に分乗して巡ります。弁当持参、車代）

水戸街道を散歩し、たたかひの歴史に触れてみよう（斉藤房雄先生の案内）

江戸時代の水戸道中は別に水戸路または水戸街道と呼ばれた。当時は脇往還の一つで千住を起点としての水戸まで約30里と短い距離ではあったが、幕府と水戸徳川家、常陸および奥州諸大名等と結ぶうえで極めて重要な街道であった。下記のコースを車に分乗して巡ります。

中貫宿→ 助六一揆→ 稲吉宿→ 歩崎観音（ここで、会食）

#### シリーズ私の体験 (2)

### 満開の桜の下で最後の記念撮影

桜が咲き競う4月になるといつも思うことがある。4月下旬は、東北の片田舎でもきれいな桜が満開となり、一気に春を謳歌する季節になる。1945年4月、工業学校の2年生だった私は、太平洋戦争に何の疑問も持たず、幼年学校や予科練に憧れる熱烈な軍国少年だった。工業報国とばかりに、学校も機械科を選び、戦争終結の一年前の入学でしたが、授業もそこそこに、毎日怖い配属将校の号令のもと軍事教練、援農、飛行場作りの土石運びなどばかりやっていた。

直接空襲による被害などは、ほとんどなかったが、終戦の年になると奥羽山脈を越えて仙台の方角から艦砲射撃のドーン、ドーンと言う音が響き、B29爆撃機が真上を頻繁に通過するようになった。部落あげて日の丸の小旗を振って、歓呼の声で出征兵士を見送る日が多くなり、在郷軍人の藁人形の竹やりによる刺殺訓練が毎週のように行われていた。あちこちに「贅沢は敵だ！」「鬼畜米英撃滅！」などの戦意高揚のポスターが張り出されていたことが、いまでも脳裏に生なましくよみがえる。毎日の通学は、戦闘帽に巻きゲートルという格好だったが、この頃になると漠然と爆撃で死ぬかも知れないと、桜の木の下で同級生全員で記念写真を撮った記憶がある。

戦争が終わって、新しい憲法の下で反戦平和の教育、労働組合の組織強化などにも取り組んだはずだったが、いま、戦前へ回帰する流れが強くなっている。教育、マスメディアの影響、怖さをいまほど身にしてみても感じることはない。

（山口 雪雄）

この「シリーズ私の体験」欄に、読者の方の体験談をぜひ投稿してください。

#### 活動ごよみ

3/20 茨城県平和委員会活動交流集会  
 3/30 Big 対談。村上達也村長&小森陽一さん  
 4/16 平和の会理事会  
 5/3 憲法フェスティバル（水戸）

5/12 平和の会 1013 年総会  
 5/19 平和の会歴史散歩  
 5/26 憲法9条土浦の会講演会  
 6/2 6・2NO NUKES DAY

平和の会ニュース、平和かわら版（PDF版）配信しています

平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122

早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください